

令和5年度 さいたま市立土呂中学校第1回学校運営協議会議事録

1 日 時 令和5年7月10日(月) 14:00~15:25

2 場 所 土呂中学校 学校図書館

3 出席者 省略

4 委嘱状交付式

- (1) 委嘱状・任命書の交付
- (2) 校長あいさつ
- (3) 授業参観

【次 第】

5 学校運営協議会

- (1) 自己紹介
- (2) 会長・副会長選出
- (3) 開会宣言(挨拶を含む)
- (4) 学校運営に関する基本的な方針
 - ①学校運営方針
 - ②教育課程
 - ③予算
 - ④チャレンジスクール



学校長がP Pを使って経営方針等を説明

- (5) 意見交換及び第2回の熟議のテーマについて
- (6) 事務連絡 第2回開催 10月25日(水) 給食試食
- (7) 閉会宣言

6 議事録概要(初回のため、実態把握と次回のテーマについて意見交換を実施)

(1) 土呂中学校の様子について

- ・コロナウイルス感染症も第5類となって、本格的に学校生活が戻ってきた。
- ・学校行事も予定通りに実施されている。(体育祭・修学旅行)
- ・昨年度に引き続き、中国の中学校と国際交流事業があり、7月14日(金)に本校を訪問する。
- ・生徒は元気に活動しているが、一方では、教育相談的な問題を抱えている生徒もいる。
- ・学年ごと、キャリア段階の教員がバランスよく配置されている。
- ・授業も熱心に行っている。

(2) 登下校について

- ・第二産業道路の八雲神社入口の横断歩道を利用する生徒が多数いるが、学校へ続いている歩道に路側帯がなく、生徒のマナーが良くないと地域の方から学校に連絡が入り指摘を受けた。
- ・地域から見て、生徒の登下校の態度は良い。問題はない。

- ・注意喚起だけではなく、視覚に訴えるものを提示する。
- ・中学生の行動は、小学生も見ているという意識をもたせる。

(3) 熟議のテーマについて

○今年度のテーマは「土呂中学生が地域のできるボランティア活動」

- ・地域に貢献できる生徒の育成を目指し、地域で行っている行事や自治会での活動など、土呂中学生も参加し地域の一員として活動する。
- ・コロナで中止となった地域の行事や活動など、教職員や生徒で知らない人が増えている。次回までに、各々が地域で行っているボランティア活動を調べてくる。
- ・学校発信ではなく、地域発信で生徒を募集し、地域で生徒の面倒を見ることが望ましい。
- ・生徒ができるボランティアも大切だが、地域が学校に対してできるボランティアについても考えていく。
- ・地域の方に学校でのボランティア活動をしてもらい、地域密着を高める。
- ・生徒を中心に、学校・地域が三位一体となって地域の活性化を図り、中学生の活躍の場を増やす。

(4) 事務連絡

- ・第2回開催は、10月25日(水)
- ・次回は給食試食を予定している。



参加者の様子